

トリックオアトリート



はにゆうしりつとしょかん

【ハロウィン】

「ハロウィーンってなあに？」

クリステル デモワノー/作 主婦の友社 E/ハ
ちびっこ魔法のピピがおばあちゃんに聞く、はじめてのハロウィーン。その由来から、ジャックのランタン伝説、おばけの仮装までパッチリわかる絵本。



「ハロウィンドキドキおばけの日！」

ますだ ゆうこ/作 文溪堂 E/ハ
ハロウィンの日、こわがりおばけのシェイクと友達になったレイ。ふたりはいじわるなちびドラキュラをやっつけることに…。



「ハロウィンのかぼちゃをかざろう」

パトリシア トート/文 BL出版 E/ハ
もうすぐハロウィン。かぼちゃを買ってきて、中身をかきだして、顔のかたちに切り抜いて、中に火をつけたら…。



「きょうはハロウィン」

平山 暉彦/さく 福音館書店 E/キ
日本からアメリカに引っ越してきたケンちゃん。ハロウィンの夜、ケンちゃんのおばけの仮装をした子どもたちが、お菓子をもらいにやってきて…。



「ゆめちゃんのハロウィーン」

高林 麻里/作 講談社 E/ユ
ゆめちゃんは今年初めてハロウィーンのおまつりをします。みんなで仮装をして、「お菓子をくれなきゃ、いたずらしちゃうぞ!」と言いながら街をまわると…。



「まほうのハッピーハロウィン」

石津 ちひろ/文 ブロンズ新社 E/マ
子ども会のハロウィン祭りの日、みのは手作りのかぼちゃ風ドレスで参加します。初めて参加するあきとは、おかしをもらいに行っても、なかなか声が出なくて…。



【おかし】

「プリンちゃんのハロウィン」

なががわ ちひろ/ぶん 理論社 E/プ
ここはおかしの国。今日はハロウィンです。プリンちゃんは、ともだちのドーナツくん、マシマロちゃんとおばけの仮装をして、出発しました。ところが…。



「どうぶつクッキー」

彦坂 有紀/作 学研プラス E/ド
ひよこ、いぬ、ねこ、ぶた…。かわいいどうぶつたちのおいしそうなお菓子がいっぱい! どうぶつたちの鳴き声も聞えらる、シンプルで楽しい食べ物絵本。



「チョコレートタひめ」

もとした いづみ/文 教育画劇 E/チ
チョコレートタひめはあまいお菓子が大好き。ある日、風変わりな男が、食べると手に触れたものがすべてお菓子に変わるとい魔法のチョコレートをひめに差し出して…。



「からすのおかし屋さん」

かこ さとし/作 偕成社 E/カ
いずみがかりの「からすのパンやさん」では、小さかった4羽の子もたちが大きくなって、立派な若者ときれいな娘に。ある日、父さんたちが出かけてパンやをまかされた4羽は…。



「おやおやおやつなにしてる?」

織田 道代/作 鈴木出版 E/オ
ポップコーンがじゃんけんぽん。おだんごがぶらんこ。おまんじゅうがおしくらまんじゅうをしているよ。ほかにも、いろいろなおやつたちがそれぞれ遊んでいるよ。



「ケーキになあれ!」

ふじもと のりこ/作 BL出版 E/ケ
いろいろな果物に美味しい魔法をかけましょう。「ちちんぷいぷい、ケーキになあれ!」魔法をかけられた果物は、どんなケーキに変身するのでしょうか?



「クッキー・サーカス」

たむら しげる/さく 復刊ドットコム E/ク
たむら しげる/さく 復刊ドットコム E/ク
ママのお手伝いで、ぼくはピエロや動物のクッキーを焼いた。すると、オーブンのなかから音楽が聞こえてきて、クッキーたちが動き出し…。



「おかしのにのうさこちゃん」

ディック ブルーナ/ぶん 福音館書店 E/オ
ある日、うさこちゃんは考えました。ここがお菓子の国ならいいのに。何でも食べられるお菓子の国。だけど、そんな国が、ほんとにいいかしら?

